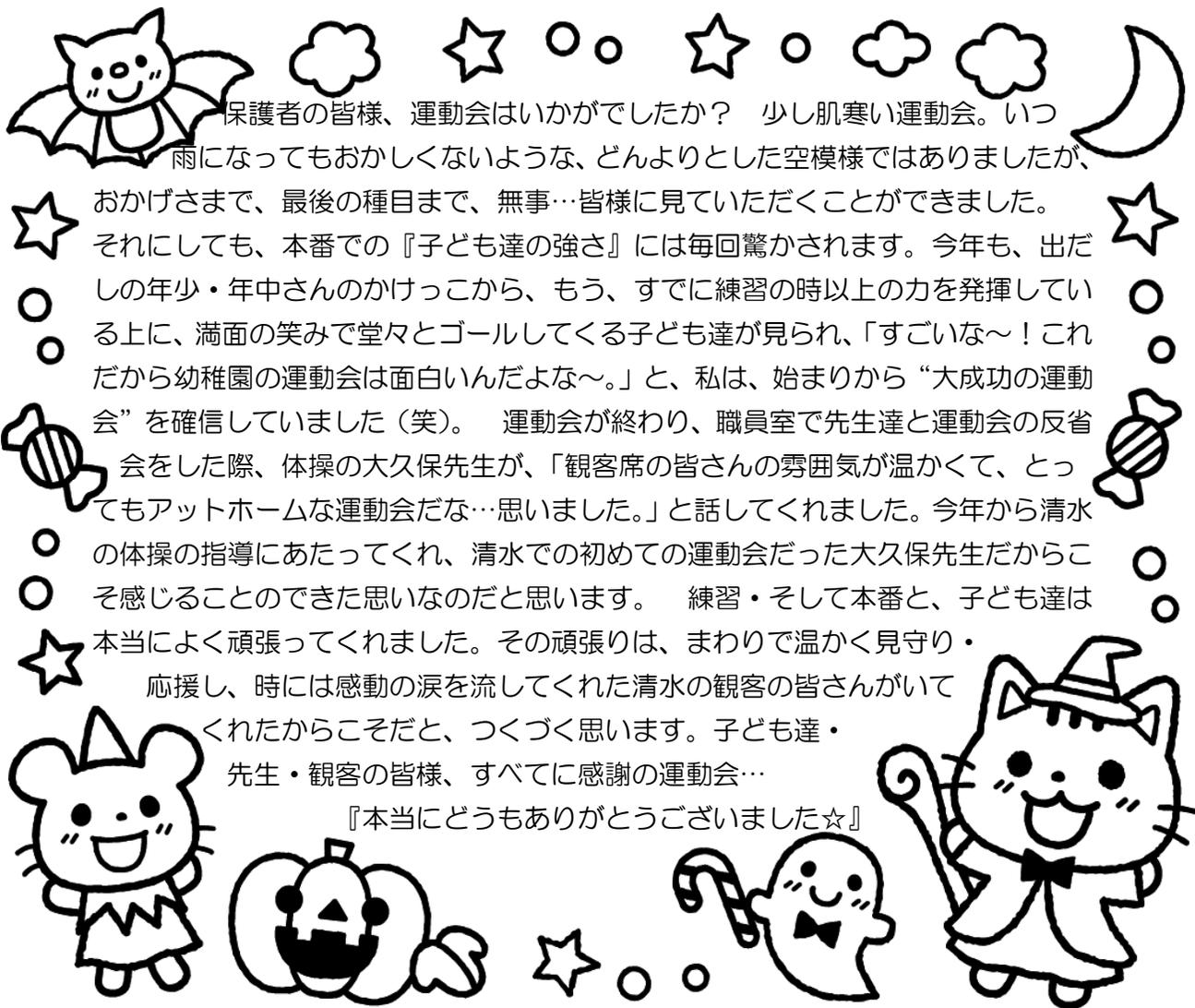


しみずっこ新聞

平成27年10月発行 第65号 清水学園付属幼稚園

運動会明け、子ども達は元気に登園してきました。でもどこか、ちょっといつもと違う感じが感じられたのは、きっと…運動会練習・そして本番を経験したことで、みんなが少し成長したからなのだと思います。一つの大きなことを達成した子ども達にとって、これからが“ぐ～ん”と伸びる時期です。子ども達の心に寄り添い応援しながら、見逃せないこの大切な時期を、しっかりと見守っていきたいと思います。



保護者の皆様、運動会はいかがでしたか？ 少し肌寒い運動会。いつ雨になってもおかしくないような、どんよりとした空模様ではありましたが、

おかげさまで、最後の種目まで、無事…皆様に見ていただくことができました。それにしても、本番での『子ども達の強さ』には毎回驚かされます。今年も、出だしの年少・年中さんのかけっこから、もう、すでに練習の時以上の力を発揮している上に、満面の笑みで堂々とゴールしてくる子ども達が見られ、「すごいな～！これだから幼稚園の運動会は面白いんだよな～」と、私は、始まりから“大成功の運動会”を確信していました（笑）。運動会が終わり、職員室で先生達と運動会の反省会をした際、体操の大久保先生が、「観客席の皆さんの雰囲気温かくて、とっ

てもアットホームな運動会だな…思いました。」と話してくれました。今年から清水の体操の指導にあたってくれ、清水での初めての運動会だった大久保先生だからこそ感じることでできた思いなのだと思います。練習・そして本番と、子ども達は本当によく頑張ってくれました。その頑張りは、まわりで温かく見守り・応援し、時には感動の涙を流してくれた清水の観客の皆さんがいて

くれたからこそだと、つくづく思います。子ども達・

先生・観客の皆様、すべてに感謝の運動会…

『本当にどうもありがとうございました☆』



☆ 朝の自由遊びの時間は、どんなことをして遊んでいるの？ ☆



登園してから体育ローテーション・朝の会までの時間は、クラスの枠をはずし、園内好きなところで遊んで良い時間となっています。そこで、人気があるのが、職員室で行っている亜美先生の『ぬりえやさん』と、白川先生の『紙飛行機やさん』です。「今日、ぬりえやさんと紙飛行機やさんやってるよ～」という情報は、子ども達の間に瞬く間に広がり、あっという間に満員になってしまう職員室…。遅い到着のバスの子も、支度を済ませて職員室に駆け込んでくる、人気の場所です。

ぬりえやさん…給食がない日や事務の仕事が忙しくない日には、ぬりえやさんが開店します。亜美先生が描いた“妖怪ウォッチ”や“アナと雪の女王”等のぬりえの台紙が入ったファイルから、好きな絵を選び、裏紙にコピーをしてもらい、教室に帰って色塗りを楽しみます。お絵描きが得意な、亜美先生ならではの遊び場です。テレビに新しいキャラクターが出ると早速ネットで調べ、新しいぬりえの台紙を用意してくれる亜美先生…。朝の時間はなるべく子ども達とすごせるようにと、仕事の調節をして、みんなが来るのを楽しみに待っています☆ 最近は、塗ったぬりえを切り取ってお面にするのが子ども達の中で流行している様子！早くも仮面ライダーゴーストも仲間入りしています。

紙飛行機やさん…白川先生の仕事が忙しくない日には、紙飛行機やさんが開店します。女の先生では折れないようなカッコいい飛行機を白川先生が折ってくれるのです。白川先生の席に続く長〜い行列…。ようやく自分の番がまわってくると、年期の入った「おり紙ヒコーキ」という本から、折ってもらいたい飛行機を選びます。今年も相変わらず、『スカイドラゴン』や『やり型機1号』が人気とのこと…。手先を見つめる子供たちの目は真剣そのもの！特に年長の男の子たちは、難しい折り方を少しずつ覚えて、自分でも折れるようになっているようです☆

夏休み前あたりから、「あやとり」に夢中になっている子もいます！…夏休み明けには、「4段ぱしご」「花かご」「かたつむり」などができるくらい上達している年長さんもいました☆

子ども達は、毎日、思い思いの遊びを楽しんでいます。担任の先生以外の先生との関わりも、日々の楽しみのひとつや、心の安らぎになっているようです。

落とし物・運動会の日、下駄箱近くで、グレーの水玉のパーカーの落とし物がありました。

(130cmサイズ 女児用 すそがひらひらしたデザインです)

お心あたりの方は幼稚園まで…



運動会が終わりました。私には内緒で、うちの母も見に来ていたようです。普段、仕事をしている姿を見せる機会はないのでなんだか恥ずかしい気もしましたが、家に帰って「どうだった～？」とたずねると、「よかったよ！みんなすごかったね。」と嬉しい感想を聞かせてくれ、たまには見に来てもらうのもいいもんだな～と思いました。私が頑張っている様子を見た母は、連休中、とっても優しくしてくれました。母なりの私への“御褒美”なのかな～と思いま

した☆

次号は、11月16日（月）発行予定です。どうぞ楽しみに！

富田